

第1号 天狗岩の番人 “板屋楓” イタヤカエデ 認定



うっそうとした杉林を抜けると、緑美しい広葉樹の森が現れた。その中に、ひときわ存在感のある大木が佇んでいた。

ここは、ハイキングコースとして人気の高い清流ロックガーデン。「天狗岩」付近の道脇にこの木はある。名前はイタヤカエデ。年月を感じさせるゴツゴツとした幹、天高く伸びる見事な枝ぶり、雄々しい姿はまるで天狗岩を守る番人のようである。木の幹に抱き着き、真下から仰ぎ見れば、この木の生命力と力強さに圧倒されるであろう。

イタヤカエデは全国的に見ても決して珍しい樹種ではない。しかし、今回ご紹介したイタヤカエデは、御岳山で見た同種類の中でも有数の大木であり、その存在感は別格であった。と言うわけで、天狗岩のイタヤカエデを御岳百景の記念すべき第1号に認定したい。

御岳山でちょい「涼風」



御岳山でも暑い時は暑い！
そんな時にオススメの「涼」ポイントがあります。
沢浴いや滝壺が涼しい事は皆さんご存じでしょうが、
山の中ではそれにも負けない場所があります。
それは、尾根道。特に、峠付近は谷から吹き上げる風が
通りぬけるので涼しく、気持ちの良い空気を感じられます。
この夏、あなただけの涼風ポイントを探してみてください♪



*「ちょい」とは、御岳山の言葉で小休憩をさします。
このコラムは、解説員オススメの楽しみ方を紹介するコーナーです。

標高929mの御岳山より 929 (くにく) のつぶやき

今号より季刊誌をリニューアルしました。
タイトルの「木もれび」は、木漏れ日があらゆる生き物達を照らすかのように、私たちが日々感じた御岳山の魅力にスポットを当てて、私たちならではのオススメをご紹介したいという思いが込められています。
今後も、読者の皆様に愛される“あたたかい”季刊誌を作ってまいりますので、ご期待ください。



魅

御岳山の盛夏、多くの人で溢れかえる富士峰園地
その人々を魅了する、「レンゲショウマ」

やわらかい朝陽に照らされ、やさしく
日が昇り、人々の賑わいを一瞬で静けさに変える妖艶な姿
白肌に淡い紫、静かにうつむき
落陽、今日一日を静かに感じる

そして、フワッと霧に包み込まれた日には
花弁に小さな雫のドロップをそっと抱えしつとりと

「不思議な力で人を引きつけ、心をまよわす」
その季節がやってきた



御岳ビジターセンター公式キャラクター
ムサくん

御岳ビジターセンター

〒198-0175 東京都青梅市御岳山38-5
開館 (9:00~16:30) 休館 (月曜日 ※祝日の場合は翌日)
TEL 0428-78-9363 FAX 0428-78-9445
HP <http://mitakevc929.ec-net.jp/>

解説員のとっておき レンゲショウマの あれっし

御岳山にはレンゲショウマの群生地があります。
8月、この花に魅せられ、多くの方がやってきます。
この花の知られざる一面を解説員がご紹介します。

花見カレンダー 8月いっぱい楽しめます

8							1	2
3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23		
24	25	26	27	28	29	30		
31								

- 蕾たくさん、花少し
- 花たくさん
- まだ残っている

花の役目

外側は“がく”、
内側にあるのが花びら。
“がく”が傘の役目をして
花粉を雨から
守っているんだよ。

天災保険 加入中！

1つの株でたくさんの蕾が
ついているけど、
いっぺんに咲かないんだ。
咲く時期をずらすことで、
悪天候に備えているみたいだね。

花が少ないなあ～
また来週こよう！

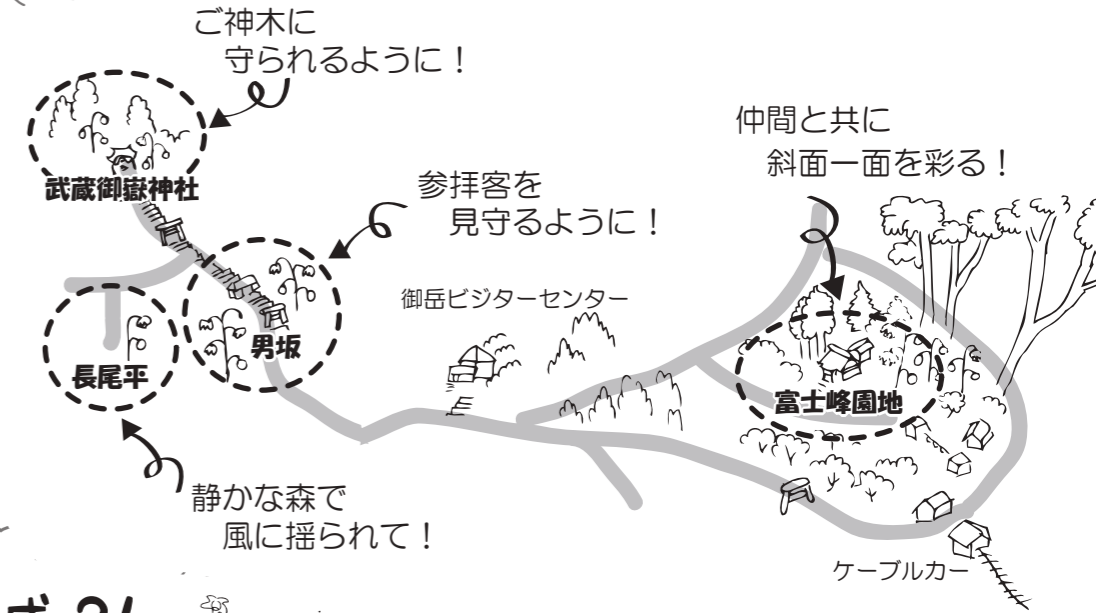
こんな時の レンゲショウマがキレイ♪

やっぱり朝一番でしょ！
朝もやの中で木もれびに
照らされる姿は妖艶なんだ！
解説員 みやちゃん

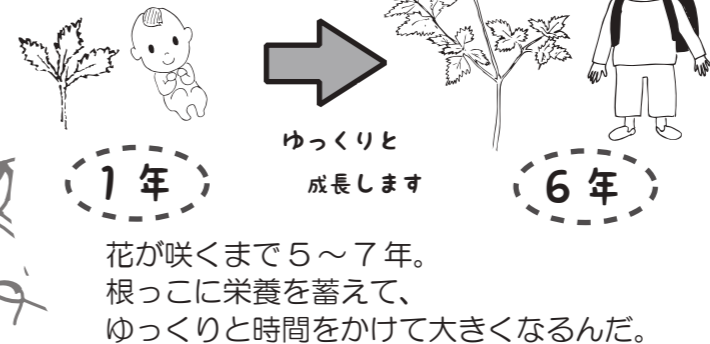
夕方もステキだよ。
可憐な彼女は夕方の方が
写真に映えるのさ！
解説員 ばばちゃん

雨上がりが好きだな～
宝石のような雫をまとった
姿が美しいのよね♪
解説員 つっぴー

ここにもあった！ レンゲショウマの隠れスポット



大器晩成？！



支えられて20年 みなさまの おかげです！

かつては、ぼつりぼつりとしかなかった
レンゲショウマ。
山の人々が、育ちやすい環境を
作ってきたかいあって、
今では自然に数が増え、
群生地となっている。

